

ODML Magazine

有限会社アワデント 粟津貴昭

熊本市東区小峯1丁目1-95

096-331-0567 taka@ourdent.com

http://www.ourdent.com

Vol.152 2016.12

1. ODML年間ランキング2017

恒例の年間検索キーワードおよび文書ダウンロードランキングです。全国70社172事業所の歯科業界人がどんなキーワードでどんな文書を利用したのかをランキングしております。Googleスプレッドシートです。Excel形式でのダウンロードにも対応しております。

★対象期間：2016年1月1日～12月31日

★検索キーワードランキング→<https://goo.gl/6eXWe5>

今年1年間で最も多く検索されたキーワードトップ10です↓

- 1 ファイバーポスト (571回)
- 2 MTA (512回)
- 3 スプラソン (323回)
- 4 ソニックア (284回)
- 5 プロテーパー (280回)
- 6 パナビア (262回)
- 7 スーパーボンド (239回)
- 7 オーラスター (239回)
- 9 ZOO (234回)
- 10 ソニックア (221回)

昨年と比べても同じようなキーワードが並ぶのは興味深いところですが、今年は「パナビア」が19位からランクインしました。

★閲覧文書ランキング →<https://goo.gl/d38poG>

この1年間に1回以上閲覧されたODML文書は8,174種に及びました。年間合計ダウンロード回数は実に268,255回。

→年間の平日を250日と仮定すれば1日平均すると実に1,073回、

→1日8時間労働と仮定すれば1時間あたり134文書

が検索閲覧されたこととなります。

膨大な調べもの作業に貢献できたのではと嬉しくなります。

★メーカー別閲覧文書ランキング →<https://goo.gl/5L2KJe>

昨年に引き続き「メーカー別閲覧ランキング」も作ってみました。これは各メーカーに属する文書が1年間にダウンロードされた数の累計を多い順にまとめてみたものです。

ここでも上位10社を紹介します。

- 1 株式会社モリタ (19,101)
- 2 株式会社ジーシー (19,082)
- 3 株式会社松風 (15,839)
- 4 株式会社ヨシダ (14,657)
- 5 白水貿易株式会社 (8,601)
- 6 デンツプライ三金株式会社 (7,820)
- 7 株式会社ナカニシ (7,301)
- 8 株式会社日本歯科商社 (7,059)
- 9 スリーエムジャパン株式会社 (6,804)
- 10 サンデンタル株式会社 (6,365)

やはり売上の大きな会社が上位に来るのかなあという感想です。

ちなみに昨年のデータと比較してみると、ほとんど今年と同じ顔ぶれでした（順位には若干変動ありましたが）

上記リンク先の各Googleスプレッドシートにはそれぞれの10位以下の全ての文書やメーカーランキングおよび2012年～2015年までのデータがすべて含まれております。ご興味のある方はExcel形式でダウンロードするなどしてご自由にご利用ください。

今後のマーケティングの一助にしていただければ幸いです。



2. 1ヶ月間で最も閲覧された文書ベスト10

| | |
|----------------------------|------|
| SPARK(日工社) | 126件 |
| クリアフィルユニバーサルボンドQuick | 103件 |
| トリーマーバンド(山八) | 72件 |
| エクシード シェーズ(ヨシダ) | 69件 |
| ハンドソープ+アルコールハンドジェルで徹底的な手指衛 | 67件 |
| DNAヨシダ友の会 | 63件 |
| エンドセムMTA プリミックスド(ペントロン) | 60件 |
| リステリン(松風) | 58件 |
| CURAPROXレインボーバージョン(ヨシダ) | 58件 |
| フレッシュ ケアプラス(ヨシダ) | 57件 |

3. 今後の主な弊社予定

- 2月18日(土)～19日(日) 中部日本デンタルショー(名古屋)
- 3月5日(日) 本多正明先生講演会(熊本SJCD)
- 3月29日(水)～30日(木) 企業協例会/SJCD賛助会員パーティ

4. あとがき

あつという間の1年間でした。昨年のごころもODML年間ランキングを書いていたはずですがつい先月のことのように思えたり、遠い過去のような感じもありました。全国の皆さまには4月に起きた熊本地震の際にたくさんのお見舞いのお言葉や支援を賜りまことに有り難うございました。まさか被災地に住む、なんて展開になるうとは夢にも思っていませんでしたが、皆さまのご支援のほかにいくつかの偶然にも助けられ滞りなく事業を進めることができました。

2017年はもう少し穏やかな年になってほしいものだと思う一方、いつかまたどこかで大きな災害が起きることは間違いない事実としてしっかり認識していかねばいけなくて心に刻む年の瀬です。次は私たち熊本の人間が支援する側に回るのだらうと思います。まだまだ若くて元気な日本列島、太古の昔から躍動し続ける地球に住む生物の一人として「減災」という心得は常に忘れてはならないのだと実感させられた一年でもございました。

どうぞ穏やかな年越しをお過ごしください。良いお年を！

